

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	1/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

1 化学品及び会社情報

化学品の名称

製品名: ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)
カタログ番号 49900030

容器サイズ: 5 l

推奨用途及び使用上の制限

用途: 切削油剤

安全データシートの供給者の詳細

供給者: ストルアス社 (Struers ApS)
Pederstrupvej 84
DK-2750 Ballerup
Tel:+45 44 600 800

国内供給者: 株式会社ストルアス (*)
〒141-0022東京都品川区東五反田3-14-13
高輪ミュージビル1F
ソリューションセンター
Tel:03-5488-6207
Fax:03-5793-1081

安全性データシートのオーサリングを担当。 安全性データシートのオーサリングを担当。 DHI
この安全性データシートの内容に対する質問の宛先はこちら :
struers@struers.dk

緊急連絡電話番号

公益財団法人 日本中毒情報センター (JPIC): 大阪中毒110番 (365日 24時間対応) 072-727-2499, つくば中毒110番 (365日 9時 ~ 21時対応) 029-852-9999.

03-5488-6207 (株式会社ストルアス) (*)
(営業時間のみ)

安全データシート

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	2/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

2 危険有害性の要約

化学物質 / 混合物の分類

JIS Z 7253:2012に基づき分類:
吸引性呼吸器有害性 区分1
水生環境有害性 (長期間) 区分3

ラベル要素



危険

内容物:	水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 1 5 ~ 3 0)
H304	飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。
H412	長期的影響により水生生物に有害。
P273	環境への放出を避けること。
P301 + P310	飲み込んだ場合：直ちに医師に連絡すること。
P331	無理に吐かせないこと。
P405	施錠して保管すること。
P501	内容物/容器は市町村の規制に従って廃棄すること。

他の危険有害性

皮膚への長期または反復接触は、発赤、かゆみ、刺激、湿疹/亀裂及び油性にきびを起こすことがある。有害性影響は使用済み油で増大する。油流出は一般的に環境に危険有害である。

PBT/vPvB: 使用可能な情報はない。

3 組成及び成分情報

混合物

本製品は下記を含む： 鉱物油 及び 添加剤。

安全データシート

製品名: ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID) ページ数: 3/10
最終改訂日: 2019-04-21 印刷日付: 2019-04-21
文書番号: M0129 安全データシート整理番号: JP-JA/17.1

JIS Z 7253:2012に基づき分類:

%:	CAS番号	EC 番号:	"官報公示整理番号"/"化審法番号":	化学名:	危険有害性 ID	注:
50-<100	72623-86-0	276-737-9	-	水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 1 5 ~ 3 0)	吸引性呼吸器有害性 区分1 L	
1-<10	68425-15-0	270-335-7	2-473	ポリサルファイド、di-tert-ドデシル	水生環境有害性 (長期間) 区分4	
<1	68937-41-7	273-066-3	-	リン酸トリス(イソプロピルフェニル)	生殖毒性 区分2fd 特定標的臓器毒性 (反復暴露) 区分2 水生環境有害性 (長期間) 区分2	
<1	128-37-0	204-881-4	3-540	2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール	水生環境有害性 (急性) 区分1 水生環境有害性 (長期間) 区分1	

注: L: DMSO含有量 < 3%

4 応急措置

応急措置の説明

吸入: 新鮮な空気のある場所に移し、安静を保つ。持続的な喉の刺激または咳がある場合、またはオイルミストを吸入した場合、医療処置を受け、これらの指示書を持参する。

皮膚への接着: 汚染された衣服を直ちに脱がせ、石鹸と水で皮膚を洗う。湿疹または他の皮膚障害がある場合、医療処置を受け、これらの指示書を持参する。発疹、傷または他の皮膚障害がある場合、医療処置を受け、これらの指示書を持参する。

眼に入った場合: すぐに大量の水で15分間以上、洗い流すこと。コンタクトレンズを外し、まぶたを大きく開く。刺激が継続する場合、医療処置を受け、これらの指示書を持参する。

経口摂取: 無理に吐かせてはならない。直ちに医療処置を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

症状 / 影響: 吸引性呼吸器有害性: 吸引後、化学性肺炎のリスクがある。健康に関する影響と症状の詳細については項目11を参照してください。

医師に対する特別な注意事項

医学的措置 / 治療: 症状を治療する。

安全データシート

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	4/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

5 火災時の措置

消火剤

消火剤: 適切な消火剤: 二酸化炭素または乾燥粉末消火薬剤で消火する。

使ってはならない消火剤: 水噴射は火災を広げることになるため、消火器として使用してはならない。

特有の危険有害性

特殊な危険有害性: 火災中に毒性ガス (CO, CO₂) が生成される。火災中に、健康に危険有害なガスが生成されることがある。

特有の消火方法及び消火を行う者の保護

消火を行う者の保護具: 消火時の呼吸保護の選択: 職場で指定された一般的火災対策に従う。

6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

保護具 オイルミストの吸入ならびに皮膚及び目への接触を避ける。保護措置に関しては項目 8 を参照。

応急措置: 推奨事項は特になし。保護措置に関しては項目 8 を参照。

環境に対する注意事項

環境対策: 排水溝、水路または地面に放出してはならない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法: 油吸収材で漏洩物を吸収する。油除去剤で汚染エリアを清掃する。

その他の節の参照

参考資料: 保護措置に関しては項目 8 を参照。廃棄物処理に関しては項目 13 を参照。

7 取扱い及び保管上の注意

安全取扱い注意事項

安全な取扱いに関する勧告: 蒸気及びスプレーミストの吸入を避ける。油、特に使用済み油との長期及び反復接触を避ける。油は常に石鹼と水、またはスキנקレンザーで除去し、有機溶剤は決して使用してはならない。油で汚染された衣服または靴を使用してはならない。油で湿ったウエスをポケットに入れてはならない。化学物質の適切な取扱いと衛生習慣を守る。

技術的措置: 作業時は、接触を最小限に抑えなければならない。オイルミスト生成を最小化する作業方法を使用する。

技術対策: 加熱された油で処理する場合は、機械換気が必要な場合がある。

混触禁止物質を含む安全な保管条件

安全な貯蔵に関する技術的措置: 特別な注意事項なし

貯蔵状態: 厳重に密閉した元の容器で貯蔵する。室温で保存してください。酸化剤との接触を避ける。

具体的な最終用途

具体的な用途: 使用可能な情報はない。

安全データシート

製品名: ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID) ページ数: 5/10
最終改訂日: 2019-04-21 印刷日付: 2019-04-21
文書番号: M0129 安全データシート整理番号: JP-JA/17.1

8 ばく露防止及び保護措置

管理上のパラメータ

職業暴露限界:

CAS番号	化学名:	下 記の状 態とし て:	暴露限界:	タイプ:	注:	リファレン ス:
-	鉱油ミスト	-	3 mg/m3	-	1; ψ	JSOH

注: 1: 人体に対する発がん性がある。
ψ: 発がん物質 (許容濃度は非発がん性効果に基づく)。

曝露防止

設備対策を:

十分な換気をする。職業暴露限度を順守し、蒸気および霧状のオイルの吸入のリスクを最小化すること。機械換気を必要とする場合がある。石鹼、スシンクレンザー及び脂肪クリームを含む洗浄設備へのアクセスを供給する。

人体の保護:

個人用保護具は、各国の関連規格に準拠し、個人用保護具供給者と相談して選定しなくてはならない。

呼吸用保護具:

換気が不適切な場合、またはオイルミスト吸入リスクがある場合は、適切な組み合わせフィルター付き呼吸装置 (タイプA2/P3) を使用する。

手の保護具:

保護手袋を着用する。ニトリル製手袋を推奨する。ただし、液体が手袋に浸透することがある点に注意する。頻繁に交換することが望ましい。手袋供給者は、他のタイプの手袋を推奨することができる。

眼の保護具:

飛散リスク: ゴーグル/顔面シールドを着用する。

皮膚及び身体の保護具:

接触する場合は、エプロンまたは保護衣を着用する。

衛生対策:

作業後、汚染された衣服を脱ぎ、石鹼と水で皮膚を十分に洗う。汚染された衣服は再使用前に洗う。

環境暴露管理:

該当なし。

安全データシート

製品名: ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)
最終改訂日: 2019-04-21
文書番号: M0129

ページ数: 6/10
印刷日付: 2019-04-21
安全データシート整理番号: JP-JA/17.1

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理化学的特性に関する情報

外観: 黄色っぽい透明の液体
臭い: 特定
臭気閾値: 該当なし。
pH: 該当なし。
融点: 該当なし。
沸点: 該当なし。
引火点: 170°C
蒸発速度: 該当なし。
可燃性 (固体、気体): 該当なし。
爆発性: 該当なし。
蒸気圧: 該当なし。
蒸気密度: 該当なし。
比重: 0,83
溶解性: 非水溶性
分配係数 (n-オクタノール/水): 該当なし。
自然発火温度 (°C): 該当なし。
分解温度 (°C): 該当なし。
粘度: 動粘性率 <= 20.5 mm²/秒。
爆発性: 該当なし。
酸化特性: 該当なし。
その他の情報
他のデータ: 揮発性有機化合物 (VOC) : 830 g/l (計算)

安全データシート

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	7/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

10 安定性及び反応性

反応性

反応性: 使用可能なデータはない。

化学的安定性

安定性: 通常の温度条件の下で安定。

危険有害反応可能性

危険有害な反応: 通常の条件下ではなし。

避けるべき条件

避けるべき状態/物質: 強酸化物質。

混触危険物質

不適合物質: 使用可能な情報はない。

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物: 特になし。

11 有害性情報

毒物学的影響に関する情報

有害性影響は使用済み油で増大する。

急性毒性 (経口): 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

急性毒性 (経皮): 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

急性毒性 (吸入): 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

皮膚腐食性/刺激性: 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

眼に対する重篤な損傷性
又は眼刺激性 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

呼吸器または皮膚感作性: 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

生殖細胞変異原性: 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

発がん性: 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

生殖毒性: 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

特定標的臓器毒性 (単回曝露): 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

特定標的臓器毒性 (反復曝露): 入手可能なデータに基づき、分類基準に合致していない。

吸引性呼吸器有害性: 飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ。

吸入した場合 製品加熱中に生成されたオイルミストまたは蒸気を吸入すると、呼吸系を刺激して咳を誘発する。

皮膚への接触: 長期または頻繁接触は、発赤、かゆみ、刺激、湿疹/亀裂及び油性にきびを起こすことがある。

眼に入った場合: 飛沫は刺激を生じることがある。

経口摂取: 刺激し、倦怠感を起こすことがある。

特有の影響: 使用済み油への長期または反復接触は、皮膚炎などの重大な皮膚疾患を起こすことがある。

安全データシート

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	8/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

12 環境影響情報

生態毒性

生態毒性: 油流出は一般的に環境に危険有害である。

2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール: 0.3 (半数影響濃度 (EC50)、48時間、ミジンコ、mg/l)

残留性・分解性

分解性: 製品の分解性は表明されていない。

生体蓄積性

生物濃縮性: 生物濃縮性に関する使用可能なデータはない。

土壌中の移動性

移動性: 使用可能なデータはない。

PBTおよびvPvB評価の結果

PBT/vPvB: 使用可能な情報はない。

その他の有害影響

その他の有害影響: 使用可能な情報はない。

13 廃棄上の注意

廃棄方法

残余廃棄物: 廃棄物及び残留物は、現地当局の要件に従い廃棄する。

汚染容器及び包装: 廃棄物及び残留物は、現地当局の要件に従い廃棄する。

安全データシート

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	9/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

14 輸送上の注意

製品は、危険物輸送に関する国際規制 (IMDG、IATA) で網羅されていない。

国連番号

UN 番号: -

国連輸送名

品名: -

輸送における危険有害性クラス

国連分類: -

容器等級

PG: -

環境危険有害性

海洋汚染物質: -

環境有害物質、固体: -

知る必要がある又は従う必要がある特別の安全対策

特別な注意事項: 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に進行。食品や飼料と一緒に輸送してはならない。重量物を上積みしない。

マルポール条約73/78の附属書IIおよびIBCコードによるばら積輸送

バルク輸送: 該当しない。

15 適用法令

物質 / 混合物に特有の安全、健康、環境法規

特別規定 労働安全衛生法: 水素化中性油を原料とする潤滑油 (C 1 5 ~ 3 0)
第一種指定化学物質 (PRTR法): 2,6-ジ-tert-ブチル-p-クレゾール

国家規制: 化審法
JIS Z 7252:2014. GHS に基づく化学物質等の分類方法.
JIS Z 7253:2012. GHS に基づく化学品の危険有害性情報の伝達方法 - ラベル, 作業場内の表示及び安全データシート (SDS)
許容濃度等の勧告 (2016 年度)

安全データシート

製品名:	ウォーターフリー切断液 (WATER-FREE CUTTING FLUID)	ページ数:	10/10
最終改訂日:	2019-04-21	印刷日付:	2019-04-21
文書番号:	M0129	安全データシート整理番号:	JP-JA/17.1

16 その他の情報

使用者は、正しい作業手順について指示され、これらの指示書の内容に精通していなければならない。

以下の項目は、改定または新たな記述を含む。 : 1.

(*は、前バージョンからの変更を示す。

DHIによって認可。

Allan Vorup

その他の情報:

GHSによる分類 :
計算方法。

本データシートの情報は当社の最新のデータであり、本製品が規定された条件下で、かつ、パッケージおよび/または技術手引文書に指定された適用方法に従って使用されれば、信頼できるデータである。本製品を他の製品や他のプロセスと組み合わせて使用するなど、規定外の使用をした場合はその使用者が責任を負うものとする。

DHI-環境毒物学部によって制作された文書、DHI現住所 : Agern Allé 5、DK-2970 Hørsholm、デンマーク。HP : www.dhigroup.com.